

あなたと
町政を結ぶ

議会だより



クリスマス
イルミネーション
点灯式

与那古浜公園をイルミネーションが彩った(平成28年11月23日)



9月定例会 9月12日開催

- 27年度 決算認定……………2P
- 監査委員による審査意見報告……………3P
- 可決議案……………4P
- 現場視察……………5P

- 委員会審査……………6P
- 一般質問……………7P~19P
- 議員研修へ参加……………20P

9月定例会は、9月12日から30日まで19日間の会期で開催しました。その中で付託された平成27年度一般会計決算及び各特別会計決算については、総務財政・建設文教の両常任委員会にて審査を行い、全て認定するものと決定しました。

また、そのほかに議案6件、報告3件、陳情11件が提案され、陳情1件が継続審議となったほかは全て全会一致での可決(陳情については採択)となりました。

※議案名等については与那原町議会HP (<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/gikai/>) をご覧ください。

平成27年度一般会計決算 **2億6967万円(黒字)**

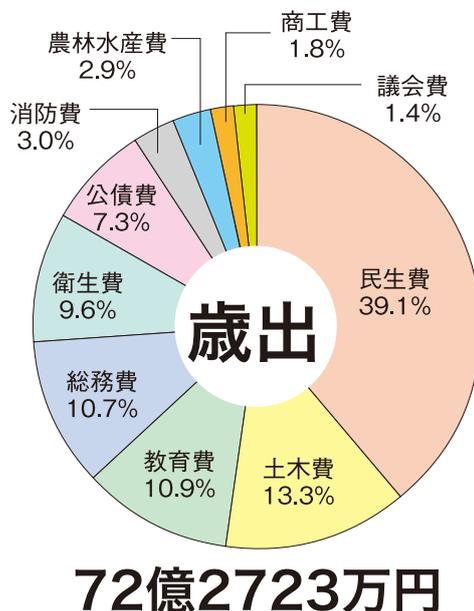
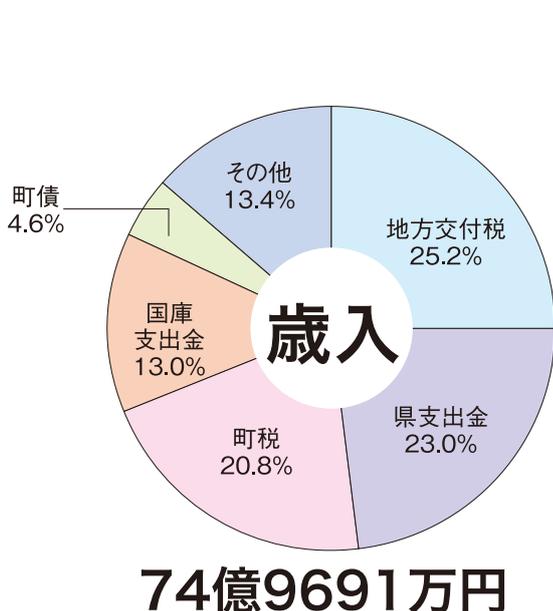
特別会計 4会計 **1661万円(黒字)**

認定

各会計決算比較表

		平成27年度	平成26年度	増減額	増減率	
一般会計	歳入	74億9691万円	81億4681万円	6億4990万円 減	8.0% 減	
	歳出	72億2723万円	77億2602万円	4億9878万円 減	6.5% 減	
国民健康保険特別会計	歳入	27億7702万円	23億2043万円	4億5658万円 減	19.7% 減	
	歳出	27億7491万円	23億1775万円	4億5716万円 減	19.7% 減	
後期高齢者医療特別会計	歳入	1億1970万円	1億1435万円	535万円 増	4.7% 増	
	歳出	1億1932万円	1億1397万円	534万円 増	4.7% 増	
公共下水道事業特別会計	歳入	5億9934万円	5億9585万円	349万円 増	0.6% 増	
	歳出	5億8521万円	5億8547万円	26万円 減	0.4% 減	
水道事業会計	収益的収支	収入	4億2657万円	4億1745万円	911万円 増	2.2% 増
		支出	3億8152万円	4億103万円	1950万円 減	4.9% 減
	資本的収支	収入	4289万円	1772万円	2517万円 増	142.1% 増
		支出	1億1694万円	9363万円	2330万円 増	24.9% 増

一般会計決算



各会計の決算については、町の監査委員2人による審査を行い、意見を付けた上で、町長へ決算審査意見書として提出されます。その後、議会の認定に付され、両常任委員会において審査を行い、認定・不認定を決定しています。

審査の基本方針

- 決算の計数が正確であるか。
- 決算書などの関係する調書が関係法令に適合しているか。
- 予算の執行が適正に処理されているか。
- 各基金の運用状況について、計数が正確であるか。
基金が目的にしたがってきちんと運用されているか。



監査委員から町長へ意見書提出のようす（平成28年9月2日）

主な意見

◆ 一般会計から特別会計(国民健康保険、後期高齢医療、公共下水道事業)への繰出金が平成26年度より16.9%増加となっている。特別会計への繰出金は一般会計を圧迫することのみならず、町民要望や総合計画事業の進捗に大きな影響を及ぼすものであり、留意していただきたい。

◆ 町税の徴収率が平成27年度実績で98.6%、県内1位となっている。
このことは町民の公正公平な負担はもとより、自主財源の確保に担当職員の努力の賜物であり高く評価する。今後は納付率を町民へアピールすることで町民の自主的な納付意欲の向上率につなげていただきたい。

◆ 町税の徴収率が平成27年度実績で98.6%、県内1位となっている。
このことは町民の公正公平な負担はもとより、自主財源の確保に担当職員の努力の賜物であり高く評価する。今後は納付率を町民へアピールすることで町民の自主的な納付意欲の向上率につなげていただきたい。

順位	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
1	北大東村	97.9	北大東村	98.0	与那原町	98.6
2	与那原町	96.9	与那原町	98.0	南風原町	98.0
3	南風原町	96.8	南風原町	97.7	那覇市	97.4
4	恩納村	96.8	恩納村	97.0	北大東村	97.1
5	浦添市	96.5	浦添市	96.5	浦添市	97.1

町税徴収実績の推移(平成25年度～27年度)

◆ 町が支出している各団体への負担金について、十分な効果が得られているか再度吟味した上で精査していただきたい。

平成27年度町内補助対象団体一覧(28団体)

- 町社会福祉協議会
- 町老人クラブ連合会
- 町心身障害者を育てる親の会(あゆみの会)
- 児童館ファミリークラブ「KI—綱」
- 与那原まつり運営委員会
- 町野菜、花卉生産部会
- 町青少年健全育成町民会議
- 町文化協会
- 町スポーツ少年団
- 町更生保護女性会
- 町ゲートボール協会
- さとうきび生産振興組合
- 町青年会
- 町PTA連合会
- パークゴルフ協会
- 町民生委員、児童委員協議会
- 町身体障害者福祉協議会
- 町母子寡婦福祉会
- 町商工会
- 町防犯協会
- 町学力向上推進協議会
- 町女性会
- 町体育協会
- 町子ども育成連絡協議会

議案第47号

大綱曳倉庫・作業場新築工事(建築) 請負契約について

可決

与那原大綱曳の綱の材料であるわらの保管場所の確保、大綱曳関連の道具の保管場所の確保、雨天時における綱作りの作業場所の確保を目的として大綱曳倉庫・作業場となる倉庫の建設が予定(完成予定平成29年3月頃)されています。本議案はその建築工事にかかる議案として提案され、審議の結果、全会一致で可決しました。

大綱曳倉庫作業場整備事業 概要

目的

- 毎年、金武町屋嘉区より購入しているわらの保管場所の確保
- 現在、町内3か所に保管されている大綱曳関連の道具を一括保管するための場所の確保
- 大綱曳の2週間前に行われている各区での綱作りにおいて、雨天時の作業に支障が出ることから、その場合の作業場所の確保

規模

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 【敷地面積】 2,312㎡ | 【1階部分】 事務所、会議室、倉庫、保管庫、便所、多目的便所 |
| 【構造】 鉄骨造2階建て | 【2階部分】 倉庫 |
| 【延床面積】 936㎡ | |



完成イメージ図

議員提出議案第8号

交通事故防止対策と飲酒運転根絶のさらなる 推進に関する宣言決議

可決

沖縄県は飲酒絡みによる死亡事故、人身事故が全国ワーストとなっています。この現状を受け、議会が自主的に飲酒運転根絶に向けて取り組むことを目的とし、宣言決議を全会一致で可決しました。10月17日(月)には与那原警察署において「飲酒運転根絶に向けた協働行動に関する覚書」を締結し、与那原警察署と議会が連携して取り組むこととなりました。



締結式にて覚書へ署名する識名議長

— 決議全文 —

交通事故のない、安全安心な交通環境の実現は、地域住民の願いであり、これまで行政機関や、団体、地域住民一人ひとりが賢明な取り組みを重ねてきたところであるが、依然として交通死亡事故や飲酒運転絡みの事故は多発している状況にある。本県は、交通人身事故全体に占める飲酒絡み事故が26年連続ワースト、飲酒絡み死亡事故も3年連続ワーストを更新しており、本町を管轄する与那原警察署管内でも、本年に入り、飲酒絡みの交通死亡事故が発生している現状がある。こうしたことに鑑み、南城市、南風原町、本町議会と与那原警察署は、「沖縄県飲酒運転根絶条例」(平成21年10月1日施行)に基づき、飲酒運転根絶に向けた協力体制を確立し、協働行動により「飲酒運転をしない・させない・許さない」安全で安心な社会環境の実現を目的とした「飲酒運転根絶に向けた協働行動に関する覚書」を交わし、「飲酒運転根絶ピンバッジ」を活用した飲酒運転防止の意思表示及びその普及促進を図ることで、飲酒運転根絶を啓発する新たな取り組みを始め、運動の広がりを目指している。よって、本町議会は、これらの飲酒運転根絶運動と共に、これまでの交通事故防止に対する取り組みを一層支援するとともに、飲酒運転根絶をさらに推進することをここに宣言する。

平成27年度決算審査の為、事業実施箇所、工事完了箇所の現場視察を行いました。議員の目で直接見ることにより審査の参考としています。

●コスモス保育園増改築工事

平成27年度に増改築工事が行われたコスモス保育園(社会福祉法人 健真会)園舎(大見武地区)を視察しました。老朽化に伴う増改築を行ったことで、

定員70名⇒90名へと増え、待機児童対策も担っています。



●新保育園園舎建築工事

現在与那原地区にて建築工事が進められている保育園与那原ベアーズ(社会福祉法人 尚徳福祉会)の工事現場を視察しました。平成29年4月より開園が予定されている、定員100名の保育園です。進捗

状況のほか、開園後の周辺道路の交通問題対策などについて説明を受けました。町内の認可保育所の中でも最大規模の保育園となることから、待機児童の解消に効果が期待されます。



●与那原町ふれあいサロン

与那原町ふれあいサロン(中島地区)の利用状況を視察しました。

ふれあいサロンは高齢者に対し、生きがい活動や介護予防の為の知識の普及啓発などを行うことを目的とした施設です。カラオケや料理教室、クラフトなどのほか、介護予防体操のメニューなども組みまれており、楽しみながら健康的に生きがい活動を行える場となっています。

お問い合わせ 社会福祉協議会 TEL098-945-3016

9月定例会においては、平成27年度決算について総務財政常任委員会、建設文教常任委員会の2つの委員会にて審査を行いました。

総務財政常任委員会

※審査内容より質疑の一部を抜粋しています。

● 町税の徴収率県内1位を達成したことについて

質 平成27年度の徴収率について、本町が県内1位となった実績を評価したい。1位となったことは町民の納税意識が高いこともあるが、税務課がこれまでに計画的に取り組み、対策をしてきたことの結果である。今後も業務に励んでもらうとともに、この件をもっと町内外へアピールすべきではないか。

答 評価をしていただきありがたい。今回の結果は町民の納税意識の高さで得た結果でもあるので、町民と一緒にこれからも頑張っていきたい。

● 公用車の維持管理について

質 公用車について、劣化が著しい車両が見受けられるが、公用車は町民の財産でもあるため、修繕すべき車両は予算を組んだうえで責任を持って修繕すべきではないか。

と感じている。ただし、古くなったという理由だけで買い替えると、財政的にも影響を及ぼすため、年次的に財政推計とも照らし合わせた上で、買い替えの計画を策定していきたい。

答 平成27年度において公用車の固定資産台帳を整備しているが、約6割が減価償却を終えている状態にある。修繕については対処療法的に行っているが、古い車は買い替え時期に来ている

意見 公用車は町の財産であると共に、町の看板でもあるので、町民に恥ずかしくない形の維持管理ができるよう計画を立ててもらい、次年度の予算にもしっかり反映してほしい。

建設文教常任委員会

※審査結果より集約した意見の一部を抜粋しています。

● 観光交流施設、軽便駅舎 展示資料館について

意見 平成28年4月より民間業者による指定管理となった観光交流施設、軽便駅舎展示資料館については、今後も費用対効果、業務実績を注視し、イベント等で集客力を伸ばしていくように。そして最終的にはこれらの維持管理費についてはゼロにしていきたい。

● 図書館の利用について

意見 図書館の利用者を増やすという観点から、図書館内に飲物ブースを設けて、本を読みながらでも飲物が飲めるといった取り組みをやってみてはどうか。

● 与那古浜公園の南側 駐車場について

意見 現在常に施錠されている状態だが、一般開放する也、コインパーキングにするなり、もっと活用できるよう検討していただきたい。



福島原発事故避難者の心に 寄り添って、町としての支援を



質問 避難者について現状はどうか。なっているか。

比嘉生活安全環境課長 福島県から本町への避難が10世帯37人いる。福島県は平成29年4月以降、避難指示区域外からの避難者を対象に、家賃補助の住宅支援を打ち切っている。

質問 家賃全額補助制度が終了することから、福島避難者の集い沖縄じゃんがら会や沖縄弁護士会などから、現在の住宅に継続して住むことができるように、賃料補助金制度をつくってほしいという陳情が県や県議会に出されている。町としても支援をやってもいいと思うが。鳥取、新潟県では新しい制度をつくっている。

照屋副町長 県の情報も得ながら、しっかり対応したい。

軽便駅舎の柱の保護、 保管、活用をきちんと

質問 県内で初めての鉄筋コンクリートのモダンな駅の柱であり、遺跡として貴重。保存をちゃんとすべきでは。

宮平生涯学習振興課長 県の指導を受け進めている。



野晒し状態の軽便駅舎柱

親川の水を 活用できないか

質問 地域資源の発掘として水



親川

の活用。例えば企業と提携して泡盛など、特産品として実用化できないか。

上原観光商工課長 ある泡盛酒造会社から開発したいとの話がある。商品化して販売の生産ラインに持つていくには、課題もある。事業者と相談しながら検討したい。

大阪市大正区との 友好交流

質問 確認書が結ばれたが具体的な取り組みは。

上原観光商工課長 大綱曳を活用した事業交流、各種イベントのピーアール活用など。

「しまくとぅばの日」 制定から10年

質問 町の課題として話者のリストアップと文化協会と連携して活用を。

宮平生涯学習振興課長 町文化協会との連携会議を予定している。

第6回世界のウチ ナンチュ大会の ウトウイムチは

質問 町の歓迎の集いは。
大城総務課長補佐 現在63人。歓迎のイベントを観光交流施設で開催する。

その他の質問

● 辺野古訴訟について

上の森公園ゲートボール場の休日撤廃を



上の森公園ゲートボール場



質問 ①毎週第2、第4火曜日の休日を廃止できないか。プレイ

ヤーは毎日競技したいとのこと。
②2面のコート中間に1メートル程のスペースがあり、中間点に休憩所を設けてほしい。

宮平生涯学習振興課長 ①町社会福祉協議会内にある町ゲートボール協会と貸し出しについて対応できないか、用具の貸出がクリアできれば休館日での使用も可能になるかと思う。

比嘉まちづくり課長 ②現在

シエルターを二基設置しているが、今年度も皆さんの御意見を伺いながら予算の範囲内で休憩所の整備を行っていききたい。

自治会 加入促進を

質問 現在与那古浜公園入口に自治会加入

についての横幕があるが、加入を全町民に意識させるためにはチラシなどで加入促進を図



自治会加入を促す横断幕（与那古浜公園入口）

るべきでは。

大城総務課長補佐 現在与那古

浜公園入口、与那原東小の2カ所へ横断幕を設置しているが、今後町の電光掲示板や町広報紙への掲載、また、町民の目につきやすく効果があるチラシを全世帯に配布し、各自治会への加入を促していきたいと考えている。

与那古浜公園グラウンドに水道設置を

質問 南側に水道を設置できな



与那古浜公園南側芝生

比嘉まちづくり課長 町陸上競技大会開催時には、陸上競技トラック南側付近に水道設置がないことから不便であるというご意見があるので、設置費用を算出して維持管理費用の面も含めて今後検討していきたいと考えている。

参議院選挙、県民を裏切り 公約を破った現職大臣が大差で落選!



質問 名護市の稲嶺市長も絶対

**辺野古埋立承認取り消し
違法確認判決、県敗訴
について町長の考えは!**

質問 7月に行われた参議院選挙の結果は、現職大臣、閣僚に約11万票近い大差で普天間基地を抱える元宜野湾市長が圧勝した。公約を破った現職大臣を沖縄県民は許さず、民意の集大成に町長はどのような判断をしたのか考えを伺いたい。

古堅町長 予想していたよりも遙かに大きな大差が出たと、さまざまな要素があったかとの実感である。

に負けないと、県の弁護士長も不当判決に対し問題満載であると、翁長知事も最高裁で是正すると上告している、この件については。

古堅町長 沖縄県民が安心して、安全な未来を目指し発展していく沖縄であってほしい、誠心誠意語り合う中でいい方向に進んでいける手法はないのか、知恵を絞りながら協力していくべきだと思う。

質問 新基地建設阻止に向けての手法の中で県民投票が考えられるがオール沖縄、建白書の理念に基づいた41市町村長、議長が取り組んだオール沖縄が結束し、翁長知事を支え最後まで頑張つて闘うしかないと思うがこの件については。

古堅町長 知事は長年の政治経験、将来を見据えた政治家としての判断、取り組みをさせていただければと、県民の立場としては、安心、安全な沖縄県の発展を願うのみであるので、私もその一人である。

「町陸上競技大会」 小、中学生を含め全 区参加で盛り上げる 対策の考えは!

質問 町陸上競技大会の意義、目的は。区対抗の小中学生リレー種目を増やす考え、全区参加対策の考え、将来の競技場グラウンド整備についてどのようにお考えか。

宮平生涯学習振興課長 広く町民にスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚と町民の健康、体力の保持、促進、スポーツの振興を図ることを目的としている。

照屋副町長 小学校の各区対抗リレーも区長の協力も得るが、さまざまな観点から次年度の陸上競技大会が盛り上がるように体協と一緒に取り組んで参りたい。将来、陸上競技だけでなく、バスケット、サッカー、あらゆるスポーツに大事な部分だと理解しているの、今後全天候型競技場の整備が一括交付金でできるのか、他の補助金でできるのか含め、しっかりと検討して参りたい。



町陸上競技大会会場
(与那古浜公園グラウンド)

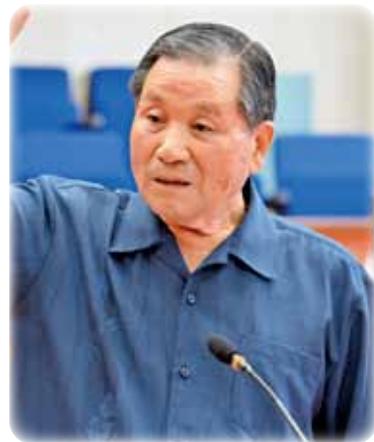
全天候型陸上競技場
(南風原町の黄金の森公園)

その他の質問

大綱曳まつりについて

- 企業や各区からの寄付金の活用は
- 見物席(桟敷)への案内招待客は
- 本網作り作業現場の雨天対策は

マリンタウンベイサイドビスタの進展は



質問 現状は怎么样了になっているのか。

石川企画政策課長 県が想定し

ているマリンタウンベイサイドビスタの土地利用についての提言を既に受けている。あわせて町の独自の土地利用の考え方も県のほうに提案して、今後県との協議、



マリンタウンベイサイドビスタ

調整を行っていく予定である。かねひで用地については、新聞報道、町広報紙にも記載しているとおりで差引き、約7億円の剰余金が出てくる。それについてベイサイドをどう対応するかというところは、財政等を含めながら、町全体を考えながら、どうやって有効活用が剰余金でできるかどうか検討させていただきたい。

大型MICE施設に無電柱化システム導入を

質問 導入を進めるべきと思うが、いかがか。

比嘉まちづくり課長 無電柱化

とは、道路の地下空間を活用し電力線や通信線などを地中に収容することで、道路から電柱をなくすことができる。歩行者の安全確保や台風、地震などの災害時に強く、さらに美しい町並が形成される。無電柱化には費用がかかることから、補助事業の活用も視野に入れ、県と協議を進めていき、無電柱化推進を検討していきたい。



無電柱化された住宅街

古堅町長 非常に大事な町づくりの一環だと思う。ただ、大変な予算が必要となるため、徐々に財政の許す限りの町づくりの一環として進めていきたいと思う。

無電柱化は当然一つひとつ、時間はかかると思うが、進めていくべきであると思える。基本的には考えており、最大の努力を払っていきたい。

行政区の統廃合はどうなっているか

質問 真剣に取り組むべき問題

と思うが、進捗状況は。

城間総務課長 小規模行政区の

統廃合の課題は、平成21年度に開催された行政区域改善審議会以降、具体的な検討は行われてきていない。今後はまずは庁内体制の整備に着手するため与那原町プロジェクトチームの設置及び運営に関する規定に基づき、行政区域統廃合検討プロジェクトチーム設置要綱の策定作業を実施する。また庁内関係各課を網羅したプロジェクトチームを組み、町の施策として総合計画で位置づけ、現状の課題など具体的な検討作業を行っていきたい。

行政区別人口集計表

行政区	人数(人)	行政区	人数(人)
当 添	1,603	浜 田	797
板 良	2,199	与 原	2,896
港	1,026	大 見	973
江 口	2,174	上与那原	1,775
中 島	511	県営住宅	296
新 島	739	東 浜	3,854
森 下	381		

(平成28年10月末時点)

新設されると言われている 県道・町道の説明を!



質問 町内のインフラ整備状況はどうなっているのか?

比嘉まぢづくり課長 県

道糸満与那原バイパス(仮称)については、今年度調査を行う旨の回答を得ている。これはまだ線形が決まっていない。道路線形については、事業化された後、検討し決定される。完成予定は現段階では未定である。上与那原23号線道路で道路延長については約860メートル・道路付幅員は12メートルで平成31年度末の5カ年計画での完成をめざしている。



照屋副町長

バイパスについて

は、ただ距離が長くて今南城市との協議でも、南城市の東道路にぶつけたというお話があり、南城市も歓迎であると前向きな回答を得ている。ただ、距離が長いので、かなりの時間がかかる。

墓地建設、規制強化の進行状況は

質問

墓地問題、その後の進展が

膠着状況ではないのか?

新里農林水産課長

これ以上の

墓地建設は、本町の住環境、景観、土地利用に大きな影響を与える。現在の墓地経営許可の方法を見直し、墓地建設の規制強化を図っていく。

質問

これは、30年計画、三世代

先の計画まで含めて考えていかなないと町は大変な事になる。これと一体となって市街化調整区域の市街化区域への変更を同時一体的に進めてほしい。

平成26年9月議会一般質問の検証並びに以後の進捗状況は?

質問

税、料等の収納について、

どのような対策をとってきたか。

上原財政課長

平成26年度以降

収納対策委員会では、督促手数料、延滞金徴収のための事務の見直し、各課バラバラになっていた様式を統一した。税については、税務課と国保の職員が一緒に滞納処分を行うなどノウハウの継承と蓄積を図っている。今年度は、保

育料の滞納処分のための調査から滞納処分までの流れを税務課と子育て支援課の両課が連携しながら行っている。現在、策定中の財政計画検討委員会の中で歳入確保対策の柱として今後の税と料の収納体制のあり方、方向性についても議論する。収納体制の強化・業務の効率化を積極的に進めていく。

各税・料の徴収率

(平成26年度・27年度)

項目	26年度	27年度	
税	町税(全体)	98.0	98.6
	国民健康保険税	79.5	80.1
	税計	94.0	94.8
料	保育料	93.7	93.2
	幼稚園保育料	94.6	98.4
	学校給食費	87.4	87.5
	町営住宅使用料	100.0	99.6
	町有地借地料	99.5	100
	料計	92.2	92.1
合計(税+料)	93.8	94.5	

その他の質問

● 野良猫対策を更にすすめてよ。

児童館の果たす役割は？



質問

①児童館にルールを設けたことはいいが、利用者が減った。その対応はどう考えているか。

②ルールを決めた時、強引さはなかったか？保護者、児童との信頼関係は保たれているか？児童館の役割は何か。

伊集子育て支援課長

子供たちの居場所がわからないという保護者の不安があり、震災、不審者の出没等の問題で子供たちの安全にかかわる課題であることから、学校帰りの直接利用を禁止し、家庭と帰る時間をしっかりと約束してからの利用を徹底した経緯がある。
児童館の役割は、児童の厚生施設で、遊びを通して成長できる所。遊び場を提供する所である。

質問

児童館の源流をたどると、貧困の格差が出てきた事で、イギリスから日本へ伝わってきた。では今の日本の問題は？少子化問題、子育て環境の充実。

児童館の役割は子供の遊び場だけではない。児童虐待、いじめなどの早期発見のための児童館というのもうたわれているはずである。親が二重の仕事をし、職場の問題など抱えながら気持ちにゆとりがもてず、子供と会話できていない人達もいる。でも子供に責任はない。児童館の利用について、ルール目線ではなく、子供目線で、子供が行きたければ自由に来させる環境を作って頂きたい。



あかぎ児童館



海風児童館

まちに緑を増やし、心豊かになる景観をつくらう

質問

MICEも決まり、与那原町も人の出入りが増える。家や、店舗前などに花や緑を増やす事業として町の今後の取り組みは？

比嘉まちづくり課長

町内に観光ルートを決めて草刈り作業や清掃作業、美化、緑化、植栽工事を行っている。

今後は植栽工事が困難な場所へ花々の鉢を入れたコンクリート製プランターなどを設置し、花や緑をふやせないか今後検討していきたいと考えている。

提案

南城市のオープンガーデン、北中城村の仲村家の所は道沿いや家の前、店舗前がきれいで、これは隣近所まで波及効果がでてきたとのこと。与那原町でも例えば通り入口から、花、緑が増えていく。町内できれいにガーデニングしている所を広報紙などに掲載してはどうか？

比嘉まちづくり課長

広報活動をする事で、波及効果、緑化の

向上を目指し、考えていきたい。



町内の緑化箇所(えびす通り)

その他の質問

早急に観光協会設立を

役場、商工会に精通するものとして、観光協会の役割は、役場や商工会では対応できないと考える。あと、補助金ありきの協会ではなく、自主事業計画も条件の中に入れてほしい。

防犯カメラの設置を

MICE施設が完成し、町に人の流れが増えればそれだけ犯罪率も増える。
二ユースなどでも、犯人逮捕に防犯カメラが役立つている。ぜひ設置計画を！

地域循環バス導入早期に



質問 高齢者支援の一環として、

小型バス、ワンボックスカーやタクシーを運行するデマンド対応型、乗り降り場所を設けない地域循環バスの導入進捗状況を伺う。

宮城福祉課長

必要な手段だと認識しているので、よい支援を考えていければと思っています。

石川企画政策課長

高齢者の交通弱者の支援については、本年度における総合交通基本計画の策定において、福祉課と共同で検討したい。

質問

これまでは高齢者支援の一環だったがこれからは枠を広げ、障がい者、高齢者、子供達、例えば過疎化交通空白地域の場所も今後必要になってくると思う。

県内のデマンド交通取り組み状況



糸満市 ▼いとちゃんmini (写真右)

南城市 ▼おでかけなんじい

中城村 ▼護佐丸バス

100円で手軽に、気軽に利便性のいいミニ循環バス、高齢者、福祉支援の一環として運行していただきたい。

石川企画政策課長

いい提言に感謝する。特に交通弱者、そして先ほど田中議員からの高齢者障がい者などを含めて福祉課と一緒になりながら検討していきたい。

観光協会の設置はどうなっているか

質問 本町は観光協会の設置がなく2020年には大型MICE施設が完成するが、いつ頃設置予定か。

上原観光商工課長

平成29年度には設置したいと考えている。

子どもの貧困対策は万全か

質問

町独自の実態把握のため調査が必要と思うが、その取り組み



みは。

伊集子育て支援課長

今年度4月から児童自立支援員2名を配置した。各関係機関、学校、児童館、学童保育所など連携を強化し、児童を確実に支援につなげることを重点に取り組んでいるところであり、実態調査についても検討したい。

質問 就学支援の拡充を。

岡学校教育課長

平成29年度から、沖縄県子どもの貧困対策推進交付金を活用し、現行から小学生及び中学生の新学期児童用品費・学用品費の支給額の拡充を図っていく。

災害時の避難取り組みは

質問

重い障害のある子どもの災害時に使える電源、避難場所、(人工呼吸器や酸素吸引器等の障がい児)の確保はできているか。

比嘉生活環境安全課長

与那原町社会福祉センター、ひざしの2カ所があるが、民間施設の活用も検討したい。

上与那原23号線整備の考えを問う



質問 町長の頭の中には開通による将来の構想、考え、効果がすでにあると思うが考えを伺いたい。

古堅町長 マリントウン地域にある限られた土地の中で与那原町がMICE施設の支援地とし



町道開通予定箇所付近のようす

て、他に受け皿として土地が確保できるかということも一つの大きな条件でもあり、町内で考えられる場所は大見武地域、上与那原地域が大きな土地が求められる受け皿として整備ができるだろうということ、観光交流施設が整備され上与那原地内の交通量が増えると同時に、MICE施設ができた場合にさらに渋滞が起きるということで交通アクセスの整備をすべく、23号線の整備構想が出てきたわけである。

与原区建設中保育園

質問 立地場所によっては、いかにも迷惑施設のようなイメージをもたれる状況があるが道路事情も含めて行政として責任があると思うが。

伊集子育て支援課長 平成29年4月の開園を目指して与原サンエー裏のほうに社会福祉法人の保育園を建設中である。保育園の送迎等で路上駐車があった場合には渋滞が発生することは予



新設予定保育所への通行道路(吉野家横)

測できる。この件に関しては設置者の法人側とも話し合いを持ち送迎用の駐車場80台の確保をしているところである。

質問 朝の30分間に30台前後の車両が集中するだろうと予測できるので、地域の方々とも相談をしながら時間的な一方通行規制とか、開園前までに対策を講じるように。

比嘉生活安全課長 朝の7時から8時までの間、国道から吉野家交差点になつている部分の交通量の調査をしたが、入出車が70台ほどあった。一方通行規制につ



新設予定保育所への通行道路(与原保育園横)

いては地域住民、与那原署とも協議しながら検討していきたい。

自治会、公民館 クーラー設置

城間総務課長 設置されていないのは板良敷、中島、森下、与原、大見武、上与那原の6区である。平成29年度一般コミュニティー助成事業を活用し未整備6区のクーラー整備を進めたいと考えている。

就学援助の現状はどうなっているか



質問 現時点の実績を問う。

岡学校教育課長 小中学校合計4

96名、比率は24%（平成28年度8月認定分まで）となっており、支援の対象は学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費、修学旅行費、宿泊学習、給食費は全額となっている。

質問 給食費の滞納の対策とメガネ等の支給の拡充を。

岡学校教育課長 支給額の改定、申請の周知、メガネ等の支給拡充に向け検討する。

◎就学援助制度とは：
経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、小・中学校でかかる費用の一部を援助する制度。

◎援助費目
学用品費、通学用品費、校外活動費、宿泊学習費、修学旅行費、新入学用品費、給食費、医療費

町内公園駐車場の有効活用を

質問 与那

古浜公園南側、上の森公園の駐車場が施錠されている理由は。



上の森公園駐車場

比嘉まちづくり課長

与那古浜公園は周辺住民の駐車が頻発し公園利用者に支障があった。上の森公園は周辺住民の駐車を抑制するための措置である。東浜野球場、東小学校前の駐車場も同じ理由で施錠されていた。

質問 開放されたら何ら問題もなく利用されている。町内には飲食店が多く夜間も活発であり、さまざまな相乗効果が期待でき、開放すべきだ。

比嘉まちづくり課長 前例もあり前向きに検討する。

上原観光工商課長 県内では駐車場がある居酒屋等でお酒を飲み代行で帰るのが定着している。

子ども医療費助成の拡充を

質問 現在入院は高校まで、通院は就学前までとなっている、拡充の考えと費用は幾らかかるか、南風原町の現物支給がマスコミで取り上げられているが本町の対応は。

伊集子育て支援課長 中学までだと費用は900万円、実施については今後検討したい。南風原町の方針は、手元にお金がない方にとって重要な視点と思う。しかし国からの国保への減額措置があり、それを克服できれば本町も前

東部清掃、島尻、糸・豊のごみ処理施設の一元化はいつ決定されたのか

質問 糸・豊・東部清掃施設の統廃合がサザン協で決定されている。議会に説明がなく寝耳に水である。

古堅町長 南部広域議員として議長が参加している。施設の一元化は予算の削減策であり理解願いたい。

向きに検討できる。

近隣市町村における子ども医療費助成取組

市町村	対象範囲	
	通院	入院
与那原町	0歳～小学校就学前まで	0歳～高校生代まで
西原町	0歳～小学校就学前まで	0歳～中学校卒業まで
南風原町	0歳～中学校卒業まで	0歳～中学校卒業まで
南城市	0歳～小学校就学前まで	
八重瀬町	0歳～小学校就学前まで	0歳～中学校卒業まで

※小学校就前 満6歳になった日以後最初の3月31日まで
※中学校卒業 満15歳になった日以後最初の3月31日まで

質問 基本計画策定費680万円が発注されている。本来関係市町村で議決されてはじめて予算化されるべきあり納得できない。

古堅町長 首長は理事として、議長は町議会を代表して参画し、責任を持ってやっている。是非ご理解頂きたい。

ふるさと納税の現状は



質問 近年の状況、今後の目標と対策は。

城間総務課長 平成27年度のふるさと納税額は440万円。件

平成27年度 ふるさと納税 寄附金額上位10市町村

順位	市町村名	寄付金額
1位	宮崎県都城市	4,231,233,673円
2位	静岡県焼津市	3,825,481,805円
3位	山形県天童市	3,227,884,109円
4位	鹿児島県大崎町	2,719,641,628円
5位	岡山県備前市	2,715,686,156円
6位	長崎県佐世保市	2,647,596,528円
7位	長崎県平戸市	2,599,785,142円
8位	長野県伊那市	2,582,627,324円
9位	島根県浜田市	2,093,573,000円
10位	佐賀県上峰町	2,061,785,826円

※ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」調べ



数で213件。近年は返礼品競争となり、魅力ある返礼品を準備しないと寄付金が集まらない状況。現在、ふるさと寄付金活性化推進プロジェクトチームを発足し、魅力ある返礼品を増やす検討をおこなっている。

提案 ふるさと納税をした皆様も、自分の税金をこれに使ってほしいという選択やメニューを増やす事にターゲットを置いてやるこ

生活にゆとりの無い方への支援策は

質問 どのような対策を行っているのか。

宮城福祉課長 内容に応じて各関係機関、関係課につなげていく。一部を申し上げると、就労関係でお困りの方や、離職などにより住宅を失った方などに対しては、沖縄県の事業であるパソナルサポートセンターへのご案内

岡学校教育課長 広報誌への掲載、個別のご案内など、複数回周知を行っているが、周知が行き渡っていない部分が課題になっているかなと感じている。

提案 現在の本町ホームページは非常に活用されていない。現在契約している会社もあるとは思いますが、今後は専門学校や大学などの学校なども契約してみても、若い皆さんがいろんな感覚で、見やすいようなホームページを作ってみては。

直しを行っている。

岡学校教育課長 教育委員会といたしましては、就学援助を行っている。

提案 児童に関しての無料貸付基金をしっかりとつくと、入学前とかに事前に貸付できる無料貸付制度をつくっておくべきではないか。

質問 支援策の欠点は何か。

その他の質問

- 一括交付金活用に関する中間の総括を
- 質問…費用対効果は。今後の考え方、方向性を示して頂きたい。
- MICE施設に向けた観光、商業の取り組みは
- 質問…本町の進める対策と今後の見通し、それに関連する予算を詳しく説明してほしい。

給食費の改定で子供たちの 栄養バランスと量の確保を!



質問 今の給食費で栄養バランスと量は維持できているか? 給食費の改善を考えているか?

岡学校教育課長 現在必要カロリー数を摂取できるよう献立を立てているが、いわゆる主菜、副菜だけでは栄養価が足りず、袋入りの小魚やナッツ、チーズ等を提供することもある。量については残念ながら小中学校ともに廃棄する分があり、それを考慮すると給食センターとしては足りていないという認識は持っていない。給食費については、平成21年度に改定したがそれ以降、消費税の増、物資の高騰が続いているなか、これまでも食材発注には工夫を行ってきたが今後も物資の高騰が予想

され、発注の工夫だけでまかなうことは限界にきていると思う。次年度の食材調達はさらに厳しい状況となるが見込まれるため、児童生徒に安心安全でおいしい給食の提供は非常に困難な状況である。給食費の改善については、与那原町立学校給食運営委員会に助言を求め、回答を得ており、次年度より小中学校ともに4,000円の給食費を改定し小学校で4,500円、中学校で5,000円月額に改定させていただく考えである。

質問 給食費の改定についてはしっかり保護者の皆様にも説明をして理解を得てほしい。

岡学校教育課長 保護者皆様にも半年間の周知期間をしっかりと持って御理解いただきたいと考えている。また学校を通して現状と今後の方向性についてしっかりと説明をする文書も配布する考えである。また、それとあわせて11月には保護者へ説明会を予定している。

質問 給食センターの広域化により仕入れ単価の減少、地産地

消の拡大、コスト削減につながるのでは?

古堅町長 指摘のとおり、これは広域化した方が遙かに負担軽減にもつながるし質の向上にもつながると見えていて、南風原、西原にも呼びかけてその方向で勉強会を進めようということで議論をしている。多少課題はあるが、とにかくそういう方向で努力しよう、確認している。

給食費改定前と改定後の比較

(平成21年度と平成29年度以降)

		平成21年	平成29年度より
小学校	月額	4,100円	4,500円
	年額(11期)	45,100円	49,500円
	1食当たりの単価	225円	247円
中学校	月額	4,600円	5,000円
	年額(11期)	50,600円	55,000円
	1食当たりの単価	253円	275円

給食センター広域化により 考えられるメリット

- 給食センター建設費用のコスト減
- 給食材料費をまとめて大量に仕入れることによるコスト減
- 仕入れ額のコスト減により給食メニューの充実化

学校給食のようす▶



本町待機児童はゼロになるのか



質問 国が待機児童定義を統一することによって、本町の待機児童数の変化はあるか。

伊集子育て支援課長 定義を見直し統一することにより変化はする。平成28年度は45名となっているが、60名ということになる。

質問 現在新設している保育所が100名定員なら、平成29年度4月時点での本町待機児童はゼロという見解でよろしいか。

伊集子育て支援課長 これらの待機状況を踏まえた上で今回の定員とさせていたでいる。

質問 保育の待機児童問題が取り上げられる中、学童の待機児童問題は。あるならばその対策は。

伊集子育て支援課長 東小学校区で7名の待機がある。これらに

については、次年度学童クラブを運営したい旨の申請があり、その認可についても現在検討している状況。

町内の学童クラブ一覧

- ビュウラ学童クラブ
- 當間学童児童クラブ
- きらり学童クラブ
- おおしろ学童クラブ
- 竹の子学童クラブ
- 東當間学童児童クラブ



新設予定の保育所(与那原地区)

自治会交付金の見直しを

質問 各自治会の利用状況は。

城間総務課長 平成26年度、27年度とも13自治会のうち10自治会に交付実績がある。

質問 現在の交付金の交付率が2分の1で設定されていて、均等割額が1自治体に5万円、自治会加入での世帯割額が1世帯100円で交付額が算定されているが、要綱の見直しをおこなうべきでは。

城間総務課長 執行状況及び申請状況を引き続き分析し、必要に応じて検討したいと思う。

◎自治会交付金とは…

自治会等を支援することにより、自主的、主体的な地域活動の推進を図るとともに、自治会等との協働を円滑に進めるための交付金。

◎これまでに交付金が使用された事業

納涼祭、観月会、敬老会、新年会、パークゴルフ大会など。

提案 均等割や世帯割ではなく一律10万円にするとか、申請がない自治会の予算を他の自治会が使えるような仕組みの検討。または9割補助、全額補助という要綱を検討していただきたい。

幼稚園卒園から小学校入学までの対策は

質問 今年度ほどのような形の対策になっているか。

伊集子育て支援課長 今年度も預かり保育については規定よりも少し預かりを延長するということ、4月時点になると学童保育が受け入れ可能なので、その間、児童館を利用した形で何らかの事業がとれたらと検討している。

その他の質問

● 顕彰碑建設の進捗状況は。

● MICEの進捗状況は。

MICEエリアまちづくり ビジョンの進捗状況は



質問 MICE関連のホテルや商業施設に向けたBブロックの土地利用の変更、見直しはあるのか。

石川企画財政課長 県港湾課としては、MICEビジョンができた結果を踏まえて、検討していくことで、観光整備課と協議は進んでいる。

質問 Bブロック地域は与那原町としてどのような提案されたのか。

古堅町長 あの地域は最大限に活かしていくべきで、県にはぜひ町に譲ってほしいと、町が所有すればMICE施設とリンクさせた形、あるいは町民が何かの形でかかわれるような案はもっている。

質問 MICE関連にこだわらず

雇用の拡大に繋がる企業誘致も構想の中で提案していただきたい



MICE周辺エリアの用途イメージ (沖縄県資料)

庁舎の維持管理計画はどのようになっているのか

質問 この前の大雨で、議会事務局の西側、すごい雨漏りがあった。これまでの断熱工事や防水工事の一貫性がなく、費用対効果の面から問題があり、その進め方ではないのか、今後の対策は。

城間総務課長 老朽化が進んだ建物を補修しても大変なので、耐

久性の観点から専門家の意見を拝聴して、維持管理をして使っていくのか、建替えをするのか今後検討していきたい。



現庁舎建築…昭和50年12月
築年数…40年
与那原町役場本庁舎建築年数
※平成28年11月時点

学校給食に県産・国産肉の使用を

質問 学校給食の食材、豚肉や鶏肉はなぜ、県産、国産肉を使用しないのか

岡学校教育課長 単価の違いから安全性を確認したうえで外国産を使用するケースが多くなっている。

質問 外国産は与えている餌に様々な添加物、成長ホルモン剤、抗生剤があるといわれている、し

っかりチェックはされているのか。

岡学校教育課長 食品に残留する農薬、食品添加物または動物性医薬品の成分である物質の試験を行なっている。

質問 いくら安全性が確認されていても、発育段階の子供達には微量でも大人以上に健康面への影響が大きいと指摘する方もいる、値段があわないという説明だが、仕入れ方法、価格の調査検証をして地産地消や子供達の健康面からも何とか県産、国産を使うように努力していただきたい。

「大綱曳のまち」宣言 町内外へアピール

質問 大綱曳のまち「宣言」から一年、町内町外向けのピーアールはどうなっているのか。

上原観光商工課長 大綱曳のモニュメントの設置場所や形状など、大綱曳実行委員会や綱武士とも協議しながら、設置の方向で検討したい、また「大綱曳のまち」宣言の看板についても場所、内容など検討していきたい。

議員研修へ参加

「こどもの発達課題と発達支援」、「県内における発達障害時者支援の現状とこれからの取組みについて」、「いい栄養で、いきいき元気！認知症予防！」をテーマに町村議会議員研修(沖縄県町村議会議長会 主催)が10月13日(木)に開催され、本町議会からは8人の議員が参加しました。

講義1

発達障害について

◆まず発達障害に関する2つのテーマの講義では、講師の勝連啓介氏(名護療育医療センター診療部長)、与那城郁子氏(沖縄県発達障害者支援センター主任)により、発達障害とは何か、から始まり、それに対する理解と、どういった取組をしていくべきか、という流れで学びました。



研修のようす

発達障害とは…

自閉症、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)など脳の働きの違いによって生じるものとされている。周囲からはわかりにくい障害であるとともに、本人に自覚症状がないこともあるため、大人になってから病院での診断を受けて初めて気づくケースもある。

発達障害者の数は…

平成24年文部科学省の調査によると、通常学級に在籍する発達障害のある可能性のある児童生徒数は、約6.5%に達しており、40人学級にする

と2~3人の割合で存在することになる。

また、顕著に症状がでているわけではないが、発達障害の特性を示す者までという捉え方をすると人口の約10%以上が該当する可能性がある。

今後取り組むべき事項として…

現状を踏まえた上で、今後市町村が力を入れて取り組むべき事項として、以下が挙げられる。

1. 早期発見・早期支援に向けた取組
2. 地域住民への発達障害の啓発
3. 市町村への相談窓口の設置と周知
4. 各地域における家族支援への取組

講義2

認知症を予防するには

◆認知症予防に関するテーマの講義では、講師の吉田貞夫氏(沖縄メディカル病院副院長)により、食によって認知症をいかに予防するかを具体的な事例を

交えながら学びました。本講義はこれまでの政策に活かすための研修とは一味違った、議員自らの健康を意識させるための講義となっており、これからの議員活動において健康がいかに大切であるかを気付かせるような内容でもありました。

議員改選まで残り4ヶ月となりました。振り返ると、議会基本条例を制定し各議員が積極的に、議会改革を推進、議会報告会の開催や具体的な政策提言を通して、執行部と「丁々発止」の議論を展開してきました。二元代表制の下で、議会としても、市民の多様な意見をくみ取り、その役割と責任を果たしてきたと思えます。今後とも「もつと信頼される議会」を目指し、議員力、議会力の向上に努めていく決意であります。



議長 識名盛紀

議長の一言